

3000 万人署名 各地でこんな取り組みが ⑳ 2019年4月18日

北海道 8時間の地下街宣伝(札幌市中央区)、地下鉄駅前宣伝(〃西区)

戦争させない市民の風・北海道、3000万署名の達成を目指す札幌中央区円卓集会呼びかけ人会議、新聞読んで語ろう会、STOP安倍政治！中央区実行委員会の4団体は3月10日、札幌市地下街で「憲法とくらしちかほフェス」を開催しました。8時間のロングラン宣伝の中、物販コーナー、古本市など多彩な催しに多くの市民が参加しました。

署名コーナーでは、掲げた憲法前文のタペストリーをじっくり読む人もいて話題を呼び、3000万人署名の呼びかけに多くの市民が応えました。

札幌西区の琴似9条の会と山の手9条の会は地下鉄琴似駅前で3000万人署名を訴えました。「子どもたちに平和を」の手作りの横断幕やプラカードを掲げ署名を呼びかけました。「母の弟が戦死、何もかもなくす戦争はしてはいけない」「安倍さん大嫌い、信用できない」「自衛隊の書き込みで外国からは戦力とみられ、また戦争かと心配」「子どもや孫の時代に徴兵制となると思うとぞっとする」などと話しながら市民が次つぎ署名しました。

宮城県 着払いはがき付きチラシづくり署名呼びかけ 県内9条の会連絡会

宮城県内九条の会連絡会は、4月5日現在の3000万人署名の到達が3万5619に達し、県内の他の団体の取り組みによる18万1884と合わせ、県内合計で21万7503となっていることを明らかにし、3000万達成目指し奮闘を訴えています。

宮城県内九条の会連絡会、**みやぎ憲法九条の会**は、新しい着払いはがき付きチラシを3万枚作成、活用を呼びかけています。



(みやぎ憲法九条の会 Eメールニュース「みやぎの九条」No.296 4/15付から)

「女の平和」ピースアクションみやぎは4月5日、仙台市一番町商店街で3000万人署名に取り組みました。横断幕を掲げ、リレートークの訴えに、サラリーマンや高齢者らが応え署名しました。

千葉県 5・3 集会への参加、代替わり以降の動き警戒 1000 人委・いちかわ

戦争させない 1000 人委員会・いちかわは 4 月、第 47 回となる定例の世話人会を開催、①憲法審査会は、今国会、立憲野党の開催拒否で幹事会を含め開かれておらず、昨秋以来改憲の動きが止まっていること、②しかし改憲勢力は天皇代替わり以降、改憲の動きを一気に加速する可能性もあり、③参院選に合わせ、衆参ダブル選挙で再び三分の二確保や総裁任期再延長をはかるなどあらゆる方法で改憲をねらっていること、などとの情勢について議論しました。方針として、①安倍改憲 NO！署名を約 1 年半継続しているもとで「戦争反対」が浸透しつつあること、②本八幡駅 20（3/25）、下総中山駅 21（4/8）の署名数やスピーチに耳を傾ける市民の出現など確実な反応に確信を持ち、③「9 条改憲 NO！」「戦争をさせない」の思いを伝え、声をさらに大きくし、特に若い人たちにもその思いを伝える側に立ってもらえるよう働きかける、④さらに運動を広げるための工夫一紙芝居のシナリオ改善／自衛隊高額装備品暴露の大パネル作成／1000 人委・いちかわのシンボルマーク作成などに加え、若者層へのアピールとして、高校生、大学生向けの年齢別シール投票試行の教訓を踏まえ、シール投票の継続などを確認しました。

行動計画—5・3 憲法集会（東京・有明臨海防災公園）、4・19 国会議員会館前行動、4 月 23 日市川駅北口で署名行動、5 月 29 日本八幡駅北口、個々面接行動は個々人の取り組みとし、「石島行動日」は 4 月 26 日、南大野地区の訪問。

（戦争させない 1000 人委員会・いちかわニュース 52 号 4/11 付から）

東京都 15 年 10 月から毎週署名活動 杉並 1000 人委・市民アクション

戦争をさせない杉並 1000 人委員会は、2014 年 11 月に発足以降、区内の駅頭宣伝・署名活動、地域署名、職場署名、学習講演会（清水雅彦氏や池田香代子氏らの講演）を重ねながら、のぼりを掲げて中央行動にも参加してきました。

特に、街頭宣伝・署名活動は 15 年 10 月から現在まで 4 年 5 か月間、毎週火曜日の昼の時間帯、杉並区内主要 10 駅を巡回しながら実施。当初は戦争法の廃止署名、17 年 9 月以降は安倍 9 条改憲 NO！3000 万全国署名を実施、継続しています。これまでの活動への延べ参加者は 261 名、3000 万署名は 959 となっています。

「安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション」発足後、杉並区内での 3000 万署名活動を強化しようと、区内の諸団体に呼びかけ、18 年 3 月、**9 条変えるな！杉並市民アクション**のキックオフ集会を開催、同アクションを発足させました。立憲、共産、生活ネット、社民、自由、新社、緑の党、無所属、労組等の幅広い結集のもと、最初の大企画は、元文部省事務次官の前川喜平氏を迎えた講演会で、同年 4 月、800 名余の参加を得て開催。8 月には国民投票法学習講演会（講師本間龍氏）を行いました。駅頭宣伝行動を積み上げながら、集団住宅の戸別訪問による署名行動を 6 次にわたって実施しています。戸別訪問行動は、参加者延べ 38 名、訪問戸数約 2 千世帯、内在宅世帯約 900 世帯、337 の署名数となっています。

3 月 2 日（土）には、「1 日共闘」的な実行委員会を立ち上げ、1000 名規模の杉並デモを敢行。元気いっぱい若い女性のコールのなか、若者のロックバンド隊列の参加もあり、「高円寺駅→青梅街道→阿佐ヶ谷駅」を約 2

時間、ピラを配布しながら老若のにぎやかな行動となりました（レーパーネットで映像視聴可）。

4～7 月は、区議選・参院選をそれぞれたたかい抜き、安倍退陣の実現をめざします。そして選挙結果のいかんを問わず、これからも粘り強く共闘運動を担っていくことを決意しています。（T.T 記）

東京都 市議選中も 51 回目の署名行動 戦争はいやだ調布市民の会

今日（4 月 15 日）は、調布市議選告示の翌日ですから、各党各派の候補者の演説合戦が熱を帯び、私たちが行動を予定してきた仙川駅前も混雑することが予想されましたが、いよいよ差し迫っている安倍改憲を何としても止めるため、行動を中断するわけには行かない、とそれぞれの立場で選挙闘争に取り組んでいる人たちも、活動の手を休めて、**戦争はいやだ調布市民の会**の 51 回目の宣伝・署名行動をと仙川駅前に集まってきました。

案の定、駅頭では「日本 1 の会」が宣伝カーを横付けにして、大音量で宣伝していました。私たちの行動予定時刻の 13 時には立ち去ったので宣伝・署名行動開始。参加者 18 人の賑やかな行動となりました。

安倍 9 条改憲が新しい危険な段階に入っていること、安倍首相が全国の自治体を自衛隊に協力させるために 9 条を変えるのだと本音を漏らしたこと、安倍 9 条改憲をこれまでのように強行採決させるわけにはいかないことなどを訴えると、やはり女性が多いのですが、多くの通行人がピラを受け取り、署名に応じてくれました。

間もなく「JM 党」のベテラン候補の宣伝カーがきて「時間を区切って交代してくれないか」と丁寧なあいさつをしてくれましたので、これに応じ、街中に入りこんだ大型店の脇にある公園に移動することにしました。この公園は私たちにとっても新鮮な場所であり、街のみなさんにとっても珍しいこととなり、思いがけない反応を体感することになりました。

「憲法は変えた方が良いと思うがアベは許せない」とこぶしを振って訴える高齢の男性。署名をして 500 円のカンパをしてくれた女性。「何をやっているの？」とピラに手を差しだす子どもたち、これを優しく見守るママたち。お連れ合いを待たせて堂々と（？）署名をしながら「私は旦那を教育して調理を教えているの」と語る女性。「あんたら、政権を取らねばダメだよ」とお説教を始めるお父さん…。

この日の行動では、「市民大集会」（「安倍政治はもういやだ！私を変えるくらしと政治 5・18 調布市民大集会」＝5 月 18 日 13 時 30 分～調布グリーン大ホール）を呼びかけるピラを 150 枚配布し、安倍 9 条改憲をやめさせる 3000 万署名 45 が寄せられました。

（「戦争はいやだ調布市民の会「伝言板」562 号（04/15）」から）

東京都 選挙で改憲反対勢力を大きく！ 憲法共同センター「9 の日」宣伝

戦争する国づくりストップ！憲法を守り、いかす共同センター（憲法共同センター）

は 4 月 9 日昼休み、新宿駅西口で定例の「9 の日」宣伝を取り組みました。行動には 13 団体から 25 人が参加、35 人の署名が寄せられました。

宣伝カーからは弁士が次つぎ訴えました。吉良日本共産党参院議員が安倍首相の改憲議論加速の動きを批判、変えるのは憲法ではなく政治・政権と強調、小田川全労連議長は安倍政権による行政や国会を私物化する忖度政治を許さない、「憲法を守って政治を行えと訴えよう」と呼びかけました。「安倍政権が自衛隊を書き込んでも変わらないといいつつ、自衛隊の情報提供を『合憲』化しようとしていることに危惧がひろがっている」（女性団体代表）、

「9条に自衛隊を明記すれば9条は死文化する。災害救助は自衛隊の任務の一部であり、あとは戦場の訓練。明記は許されない」（法律家団体代表）などの訴えが続きました。

署名に応じる人たちは、「安倍はあぶない、こわい。がんばって」（60代女性）、「安倍麻生道路は利益誘導、犯罪じゃないの?」（70代女性）などと口々に語りました。

神奈川県「森友・加計NO!」のプラカードに声援 茅ヶ崎駅前で宣伝

茅ヶ崎駅前で署名をもらっています。「森友・加計NO!」のプラカードを身につけて訴えていたところ、2人の方から熱烈的な応援がありました。

みんな心の中に不満をもっていてそれが高まっています。

(全国市民アクションに署名を郵送してきた神奈川県高座郡寒川町O・Aさんの添え書きから)

- * 活動の報告や予定・計画など情報をお寄せください。ニュースや会報、メモなど大歓迎です。
- * 掲載した情報は、個人からのメール、各団体・政党などのニュース、機関紙などで知らされた各地・各団体の動きを編集したもので、具体的な出典や報告者の名前は割愛している場合があります。ご了解をお願いします。

★お手持ちの3000万人署名は事務局へお届けください。

(送り先=〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 1-2-3 錦華堂ビル 401)

新署名付きチラシ(リーフレット)・ポスター

地域・団体で使われています 在庫あり

全国市民アクションのホームページなどでお知らせしているチラシ(リーフレット)とポスターが署名運動を進める大きな力になっていると好評です。

◇チラシ(リーフレット) A4判2つ折 外面=3人連記の署名欄、18人の著名人の顔写真入り「応援」団のページ、内面=「いま、憲法を変える必要はありますか?」と題した解説

◇ポスター A2判、A3判の2種類。街頭や室内に貼り出す、街頭署名の時、署名板の前に付ける、など使いいろいろです。

※送料のご負担(着払い)だけでお届けします。(カンパのお願いをしています。)

▽ご注文は 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション事務局

電話 03-5280-7157 Fax03-5280-7158(宣伝物注文受付専用)

メール info@kaikengo.com

詳しくはホームページでご確認ください。➡ [全国市民アクション](#) | [検索](#)

在庫あります。ご注文・ご相談、ご連絡をお待ちしています。

